

ピオナ修道院、Abbazia di Piona — オルジヤスカ、Olgiasca

オルジヤスカ (Olgiasca) は、コモ湖東岸の街コーリコ (Colico) の南に位置するコモ湖に突き出た半島にある村です。ここをさらに半島の先のほうに行くと世俗と隔離されたピオナ (Piona) 修道院があります。コモ湖畔では、あまりに遠くしかも登りの山道のために断念したオッスッチョのサン・ベネディット修道院、レッコ近くチヴァーテのサン・ピエトロ・アル・モンテ修道院とともにロマネスク建築の遺産として有名です。ここは、湖畔にありますので、山の上標高 800 メートルにあるサン・ベネディット修道院とは違い、多少の上り下りはありませんが、訪ねるのはそれほど難しくはありません。但し、半島の先に位置していますので歩行距離は少なくありません。それにしてもチヴァーテといい、オッスッチョといい、ここも含めて駅から遠すぎます。せめてバスでもあればよいのですが。

このピオナ修道院が記録に出てくるのは、7世紀の初めに、コモの司教によって書かれたと言われる石碑に、ここに Santa Giustina を埋葬し、礼拝堂を建立して修道士の共同体を設立したとあります。また、824年には、この教区の修道院としてリストにも入っています。記録から、11世紀の後半に Cruniac Reform (修道院改革) が起こったときにピオナ修道院はこの改革の渦中にあったこともほぼ間違いありません。また、12世紀の中に作られた修道院が作成していた帳簿の断片が発見され、13世紀には修道院が 13Lire を王様から徴収されたことと、ここに 8名の修道士が住んでいて金銭的にも食糧の自給面でもバランスが取れていたと記録に残っています。従って、この修道院はかなり古いことは間違いありません。修道院の建物は石造りの初期ロマネスク建築様式でファサードはなく瓦屋根ですから、おそらく 10, 11世紀前後に建てられたものだと思います。回廊部分はそれよりも 100-200年後に建てられたようで後期ロマネスク建築とされています。





この日は、朝から雨が降っていて、行くのを延期しようかとも思ったのですが、何とかかなると思ってアパートを飛び出したら、レッコではまだ雨だったのですが、ここに着いたら、青空も出て日が差してきました。まだ雲は結構ありましたが、日が差すと修道院の回りの景色がとてもきれいです。ここには修道院を見に来ているのですが、コモ湖に突き出た半島の先端に位置しているので、コモ湖と周辺及び彼方に見える山々の景色がとてもすばらしく、修道院よりも目を奪われてしまいます。



この修道院には、キアラヴァッレ修道院と同様に、この修道院で作ったものを売っている売店があります。リキュール、ジャム、飴や化粧品等が置いてありました。修道院のガイドブックも宗教の本や十字架等と一緒に有料で売っていました。修道院の中にはバルもあり、飲み物も売っていますので、

観光に力を入れているのは確かです。修道院の敷地は広いのですが、観光客が入れる範囲はそれほど広くはありません。但し、コモ湖のほとりで公園のようにきれいにしています。

オルジャスカへはレッコから Colico 行きのイタリア国鉄に乗り、Dorio (Colico の二つ手前 Dervio 駅の次) で降ります。この列車はレッコから左回りでコモ湖の湖畔を北の端に位置する Colico まで行く列車ですので、左側の窓にはずっとコモ湖が広がっています。コモ湖とその先の山々の景観を列車からずっと鑑賞する事が出来ます。もっと晴れていればアルプスの山々も見えて、もっと楽しい列車の旅になるのは間違いありません。列車はレッコからは約 1 時間間隔で出ていて、Dorio 駅までの所要時間は 1 時間弱です。従って、ミラノ中央駅からレッコ経由で片道 2 時間ちょっと、料金も片道 5.55 ユーロで行く事が出来ます。

そこまでは良いのですが、Dorio 駅は、かなり田舎駅で降りる人は私以外には誰もいませんでした。駅の回りも草むらで石の階段を上がって道路に出ます。道路に出ても観光地とは程遠い雰囲気です。そこからピオナ修道院まで 4 キロ強を歩くことになります。駅からは、まずオルジャスカの村を目差すのですが、バスはないので村まで歩くしか方法はないようです。コモ湖の湖畔の道ですが、歩道もない車が頻繁に通る道路ですので車に気をつけながら歩かなくてははいけません。この道をオルジャスカ村入口とピオナ修道院の標識まで北に約 1.5 キロを歩きます。そこからピオナ修道院までの約 2.5 キロは、静かな村を通り抜ければ緑の中の石で舗装した田舎道です。標識もありますし、景色を見ながらのんびりとしたハイキングが出来ました。途中、オルジャスカ村が丘の上にあるために、多少の上り下りがありますが、山登りに比べればどうってことはありません。歩行時間は駅から片道で 1 時間弱くらいです。帰りも 1 時間は見ておいたほうが良いです。



ピオナ修道院は、日本ではそれほど有名ではありませんが、イタリア人や外国人の観光客には有名な観光地のようです。多分、時間のない日本の旅行者には薦めてないのでしょうね。オルジャスカ村には大きくはありませんが結構立派なホテルとレストランが数件ありますし、修道院の入口には観光客用の駐車場もあります。要するに、ほとんどの観光客は車かツアーバスで来ているようです。ちょうど同じ時間に遊覧船で来ている団体もいました。遊覧船の定期便は 1 日に 1 便しかピオナ修道院には寄りませんから、多分、旅行社でチャーターしているのだと思います。帰り道に、歩いてくる 1 組の中年夫婦とすれ違いましたが、オルジャスカ村のホテルから散歩がてら修道院を尋ねているのだと思います。どっちしても駅から歩いて来る人は私だけのような気がしました。